

リバーサイド嵐山 宿泊予約システム利用規則

このページはリバーサイド嵐山宿泊予約システムの利用規則のページです。リバーサイド嵐山 宿泊予約システムのご利用にあたりましては、必ずお読みいただき、同意いただけますようお願いいたします。

リバーサイド嵐山(以下「当施設」という)は、当施設の運営する宿泊予約システム(以下「当システム」という)を、お客様にご利用いただくに際し、次の利用規則を設けさせていただいております。本規則にご同意の上、かつ、本規則によりご利用いただけますよう、お願い致します。

また、当施設は、当システムに掲載する情報についてさまざまな注意を払って掲載しておりますが、内容の正確性、有用性、安全性、その他いかなる保証を行なうものでもありません。当システムに掲載されている情報は、あくまでも掲載時点における情報であり、時間の経過により掲載情報が実際と一致しなくなる場合があります。当システムのご利用は、お客様の責任において行われるものとします。当システムをご利用中に発生した直接・間接の損失・損害に対し、当施設はいかなる責任も負いませんので、予めご了承ください。

第1条(基本的事項の遵守)

当システムご利用に際し、お客様には、インターネット利用の一般的なマナーやモラル、および技術的ルール、以下の様な行為の禁止を遵守していただきます。

- ・第三者もしくは当社の財産もしくはプライバシー等を侵害する行為、または侵害する恐れのある行為
- ・第三者もしくは当施設に、不利益もしくは損害を与える行為、またはその恐れのある行為
- ・公序良俗に反する行為、またはその恐れのある行為
- ・犯罪行為もしくは犯罪行為に結びつく行為、またはその恐れのある行為
- ・他人の電子メールアドレスを登録する等、虚偽の申告、届出を行なう行為
- ・営業活動もしくは営利を目的とする行為、またはその準備を目的とする行為
- ・選挙運動や特定の宗教による布教活動、またはこれらに類似する行為
- ・第三者もしくは当社の名誉もしくは信用を毀損する行為
- ・コンピュータウイルス等有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、またはその恐れのある行為
- ・その他、法律、法令もしくは条例に違反する行為、またはその恐れのある行為
- ・その他、当施設が不適切と判断する行為

第2条(基本的事項に反する場合の措置)

第三者に迷惑・不利益を与える等の行為、弊社のサービスに支障をきたすおそれのある行為等、当施設が不適当と判断する行為をおこなうお客様には、当システムおよび当施設のご利用をお断りする場合があります。

第3条(お客様側の利用環境を要因とする諸影響)

当システムは、文字や電子メール、プリンターなどの諸設定が適切になされている方を対象と致しております。この条件に当てはまらない方の動作結果やそれがもたらす諸影響に関して、当施設は一切責任を負いません。また、上記条件を満たしていても、お客様側のコンピューターの環境設定に関するすべての事情等、当施設の管理の及ばない原因によって、本システムが正しく作動しない場合につきましても、それがもたらす影響に関して、当施設は一切責任を負いません。

第4条(当システム利用者の条件)

当システムをご利用できるのは、本規則にご同意いただいたお客様のみです。
また、当システムを利用して、ご予約をした時点で、本規則にご同意いただいたとみなし、本規則を遵守していただきます。

第5条(当システムの提供サービス)

「リバーサイド嵐山が運営しているホームページ」(以下「リバーサイド公式嵐山ホームページ」という)上で、当施設が提供する宿泊商品の一部についての予約がホームページ上で行えます。

第6条(予約商品利用上の規則の遵守)

予約商品をお客様がご利用するにあたっては、当施設が別に定めております宿泊約款、及び利用規則を遵守していただきます。

第7条(当システム利用上の注意点)

当システムの提供するサービスは、リバーサイド公式嵐山ホームページ以外(電話予約・その他リバーサイド嵐山予約取扱い窓口など)で提供するサービスに対する優位性を持たせるものではありません。従いまして、満室などの事由によってご予約できない場合もあります。

第8条(利用者の自己責任)

1. お客様が当システムをご利用するにあたり、自ら行った行為及びご自身のメールアドレスによりなされた一切の行為及びその結果について、お客様ご自身の行為の有無、過失の有無を問わず、お客様はその責任を負うものとします。また、当システムのご利用にあたり、当施設の過失に依る場合を除き、お客様が第三者に損害を与えた場合、お客様は自己の責任と負担において当該第三者との紛争を解決するものとします。

2. ご利用者が次の事項のいずれかに該当する行為により、当施設及び当システムに損害を与えた場合、当施設は当該利用者に対して被った全ての損害の賠償を請求できるものとします。
- ・本利用規則、当施設が別に定める宿泊約款、利用規則に違反した場合。
 - ・有害なコンピュータープログラムの送信または書き込みを行った場合。
 - ・第三者の情報を送信、書き込みを行った場合。
 - ・お客様の私的利用以外の目的で、当施設に無断で利用した場合。
 - ・その他日本国内で有効な法令に違反する行為を行った場合。

第 9 条 (予約の成立)

当システムを利用した予約の成立は、予約内容のご案内ページがお客様画面上に表示された時といたします。

第 10 条(予約の取り消し、変更について)

当システムを利用したご予約の変更、取り消しにつきましては、当システムの ID、パスワードを用いておこなうものとします。

第 11 条(違約金)

当施設は利用者に帰すべき事由によりご予約が取り消された場合、当施設宿泊約款に定める違約金を申し受けます。

第 12 条(利用に際し、ご用意していただくもの)

当システムのご利用にあたっては、次のものを具備していることを絶対条件といたします。

1. 電子メールを送受信可能な電子メールアドレス
2. インターネットに接続可能なパソコン及びパソコンからページを印刷可能なプリンター

第 13 条(予約申し込み)

1. 希望する商品の予約申し込みフォームへ必要な個人データを正確に全て入力してください。
2. 予約申し込みフォームへの個人データの入力に不備があった場合、そのご予約は無効となる場合があります。

第 14 条(当システム内容の変更)

当システムの運営もしくは内容の変更は、当施設が必要であると判断した場合、事前にお客様に通知することなく変更をおこなう場合があります。ご利用に際しましては、毎回、必ず本規則をご確認ください。なお、本規則内容変更後は、変更後の内容のみ有効となり、変更前の内容は無効となります。

第 15 条(一時的な利用中断)

当施設は、次のいずれかに該当する場合、お客様への事前の通知や承諾なしに、当システムの一時的な利用の中断をおこなうことがあります。

1. 当システムの保守または改修を行う場合。
2. 天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合。
3. 当施設がリバーサイド公式嵐山ホームページ及び当システムの運営上その他の理由で、当システムの一時的な利用の中断が必要だと判断した場合。

第 16 条(当システムの取り扱い法令)

当システムに関する取扱いは、日本国内にて有効な法律に従います。

第 17 条(規則の有効)

本規則は、日本標準時 2019 年 4 月 1 日より有効といたします。なお、当施設は社会経済情勢の変化や諸般の事情で、本規則の改正、変更をできるものとします。